



WING MAN MOUND DEVICES

Mobile Application - Wireless Interface



User Guide tt_{日本テックトラスト株式会社}

Legal Notices

Product specifications and features are subject to change without prior notification.

Copyright © 2017 Sound Devices, LLC. All rights reserved.

This product is subject to the terms and conditions of a software license agreement provided with the product, and may be used in accordance with the license agreement.

This document is protected under copyright law. An authorized licensee of this product may reproduce this publication for the licensee's own personal use. This docment may not be reproduced or distrib-uted, in whole or in part, for commercial purposes, such as selling copies or providing educational ser-vices or support.

This document is supplied as a technical guide. Spe-cial care has been taken in preparing the information for publication; however, since product specifications are subject to change, this document might contain omissions and technical or typographical inaccura-cies. Sound Devices, LLC does not accept responsi-bility for any losses due to the user of this guide.

Trademarks

The "wave" logo and USBPre are registered trademarks, and FileSafe, PowerSafe, SuperSlot, MixAssist and Wave Agent are trademarks of Sound Devices, LLC. Mac and OS X are trademarks of Apple Inc., regis-tered in the U.S. and other countries. Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation in the United States and other countries.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This devices may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Manual Conventions

Symbol	Description
>	This symbol is used to show the order in which you select menu commands and sub-options, such as: Main Menu > Audio indicates you press the Menu button for the Main Menu, then scroll to and select Audio by pushing the Control Knob.
+	A plus sign is used to show button or keystroke combinations.
	For instance, Ctrl+V means to hold the Control key down and press the V key simultaneously. This also applies to other controls, such as switches and encoders. For instance, MIC+HP turn means to slide and hold the MIC/TONE switch left while turning the Headphone (HP) encoder. METERS+SELECT means to hold the METERS button down as you press the SELECT encoder.
1	A note provides recommendations and important related information. The text for notes also appears in a different color and italicized.
	A cautionary warning about a specific action that could cause harm to you, the device, or cause you to lose data. Follow the guidelines in this document or on the unit itself when handling elec- trical equipment. The text for caution- ary notes also appears in a different color, bold and italicized.

Wingman User Guide •Rev 3-A •June 13,2017

This document is distributed by Sound Devices, LLC in online electronic (PDF) format only. E-published in the USA.

Revision History

Rev#	Date	Software Version	Description
1-A	Sept 2016	v1.00	Initial publication
2-A	April 2017	v2.00	Added following features:
			 Integration with new MixPre Series of audio recorders Enhanced security with Wingman password Added support for landscape orientation on iPad
3-A	June 2017	v3.00	Added following features/changes:
			 Added support for mobile devices running Android OS Wingman prevents mobile devices from going to sleep when application is active.

目次

Wingman Integration:6-Series

Wingman をはじめる	5	トラックネームの編集13	3
Wingman パスワード	5	トラックのアーム/アーム解除14	4
ユーザーインターフェース	6	テイクリスト・ビュー18	5
トランスポート・ビュー	8	テイクのメタデータを編集16	3
6シリーズミキサーへの接続	9	レポート・ビュー17	7
トランスポートコントロールの使用	11	サウンドレポートの作成19	Э
サークル と フェイルス のテイク指定	11	ビューについて	9
メータービューの使用	12	スマートフォン上のトラックビュー)

Wingman App:MixPre Series

Bluetooth の使用	23	メーター・ビュー	
Wingman パスワード	23	トラックネームの編集	32
Wingman の起動	24	トラックのアーム/非アーム	33
Wingman のインターフェース	24	ファイルリスト・ビュー	33
トランスポート・ビュー	27	ファイルのメタデータを編集	35
MixPre レコーダーへの接続		レポート・ビュー	
トランスポートコントロールの使用		About・ビュー	
最後の録音ファイルをアンドゥする		スマートフォンの Track ビュー	

Wingman Integration:6-Series

Wingman は Android か iOS ベースのアプリケー ションで、Andrid 5.0 以降か iOS 8.0 以降のモバ イルデバイスからの 688、664、633 といった 6 シ リーズミキサーのレベルモニターとリモートコント ロール機能を提供します。

WM-Connect は、Bluetooth®スマート USB ドン グルで、6 シリーズと通信するために必要なハード ウェアアクセサリーです。

> Info: WM-Connect の接続と Wingman アプ リのダウンロードは、 ハードウェアに同 梱される WM-Connect クィックスター トガイドまたは、Sound Devices の Web サイトから無料 でダウンロードできる PDF を参照ください。



このセクションのトピックス

- > Starting WIngman
- > User Interface
- > Trasport View
- > Connecting to a 60Series Mixer
- > Using Trasport Controls
- > Designating Circle and False Takes
- > Using Meter Views
- > Editing Track Names
- > Arming/Disarming Tracks
- > Take List View
- > Editing a Take's Metadata
- > Reports View
- > Creating Sound Reports
- > Track View on iPhone or iPod Touch

Wingman をはじめる

アプリケーションを開始する前に、WM-Connect ハードウェアアクセサリー(右写 真)が6シリーズミキサーに装着されていることを確認してください。次に、iOSデ バイスの Bluetooth が有効になっていることを確認してください。iOS のファームウ ェアは v4.00 以上が動作条件です。



Wingmann アプリを開始するには:



Wingman アイコンをタップします。

Wingman パスワード

セキュリティ工場のため、モバイルデバイスからレコーダーをモニターとコントロールするために Wingman アプリを使う時に、リモートアクセス用のパスワードを要求するように MixPre レコーダー を設定することができます。パスワードには最大 18 文字の英数字を設定できます。ハイフンとアンダ ースコア以外の句読点は使用できません。

リモートパスワードを設定するには:

- 1. MENU ボタンを押します。
- 2. HP エンコーダーを操作して、System > Wingman Password > Enter Password を選択します。

- 3. 画面にバーチャル・キーボードが表示されたら、パスワードをタイプします。
- 4. パスワードを記入し終えたら、RTN/FAV スイッチを右にスライド(または、接続されている USB キーボードの Enter)して、OK を選択します。
- 5. 確認画面が表示されたら、HPエンコーダを押して OK をもう一度選択します。

ユーザーインターフェース

Wingman ソフトウェアアプリケーションは、簡単操作な、タッチスクリーンのユーザーインターフェースを備えています。 しかし、さまざまな画面サイズがあることから、画面デザインといくつかの操作手順は使用されるモバイルデバイスによって異なります。

画面の縦と横を両方表示できる(iPad のような)タブレットがありますが、この章では、アプリケーションのユーザーインターフェースが縦画面に表示される画面の描写で説明します。

- *Info: iPhone* や *iPod Touch* などの小型画面でどのような画面デザインやワークフローの違い があるかについては、 *Track View on iPhone or iPad Touch* の章を参照ください。
- メイン画面は3つのパートに分かれます。ステータスバー、ビューエリア、タブ・バー。

機能	詳細
ステータスバー	ステータスバーは、デバイスごとに異なり、使用される iOS モバイルデバイ スのタイプによってさまざまな外観デザインとなります。 ここには、 Bluetooth、WiFi、バッテリーパワーのインジケータのような小さな情報アイ コンが表示されます。
ビューイングエリア	このエリアは、ステータスバーとタブ・バーの間に位置します。 Wingman アプリケーションの異なる画面ビューが表示されます。メイン画面はトラン スポート・ビューですが、他の画面も表示できます。 4つのビューがあります。
	・ Transport - 詳しくは、Transport View を参照。 ・ Take List - 詳しくは、Take List View を参照。 ・ Reports - 詳しくは、Reports View を参照。 ・ About - 詳しくは、About View を参照。
	ビューを選択するには:
	▶ (タブ・バーにある)表示させたい機能のアイコンをタップします。
	メイン画面では、1 本指で縦スワイプすることでマルチメータービューを表 示することができます。詳しくは、Using Meter Views を参照ください。
タブ・バー	このバーは常にオン・スクリーンに表示されていて、4つのアイコンがあり ます。ユーザーインターフェースの異なる画面ビューにアクセスすることが できます。各アイコンに関連する画面が表示されているときに、該当アイコ ンが青色で表示されます。
	Transport Take List Reports About



トランスポート・ビュー

Transport View は4つのセクションに分けられて表示されます。

機能	詳細
Timecode	このセクション(以下に示される)は、現在のファイルネームと以下の情報 が表示されます。 ・ 大型タイムコード表示 ・ Sound Devices ロゴによるコネクションアイコン ・ 小型アブソリュートタイム表示 ・ タイムコードフレームレート 400BT04.WAV 000:28:03:15 29.97 ND 録音中、バーの背景色は赤色に変わります。 コネクション・アイコンの色は WM-Connect との接続状況により変わりま
Toolbar	 ツールバー(下に表示)は4つの丸いボタンがあり、左から順に、Record、 Stop、Circle Take、False Take です。 「ののののののののです。 詳細は、Using Trasport Controls と Designating Circle and False Takes の章を参照ください。
Metadata	このセクションは、Wingman ロゴとメタデータ編集用のテキストフィール ドがあります。現在のテイクとネクストテイクのシーンネーム、テイクナン バー、ノートなどのメタデータを編集できます。 Info: iPhone や iPod Touch では画面が小さい理由で、このセクシ ョンは有効ではありません。詳細は、Take List View の章を参照くだ さい。
Meters view	録音トラックのアーム/アーム解除、トラックネームの編集、ビューメータ ーのエリアです。 Wingman アプリは登録された3つのメータービューが提 供されます。 Wingman が接続される6シリーズミキサーのタイプによって メータービューが異なります。 詳細は Using Meter Views を参照ください。

6 シリーズミキサーへの接続

Wingman が起動しているとき、Connection アイコンはタイムコード表示の左に位置し、Sound Devices ロゴが表示されます。

アイコンの色はいくつかあり、モバイルデバイス上の Wingman アプリと6シリーズに装着されている WM-Connect Bluetooth®Smart USB アクセサリーとの間の接続状況によって色が変化します。

アイコンの色は次のような意味を持ちます。

色	アイコン	スタータス
グレイ	\$	非接続時 – 非活動またはデバイスのスキャン中。
オレンジ	5	Bluetooth 接続の確立中。
イエロー	5	接続中。認証進行中。
グリーン	5	接続中。 認証されている。

Bluetooth 通信が有効になっているデバイス上で Wingman アプリが開始されると、WM-Connect が接続された6シリーズミキサーとの通信が自動的に開始されます。 しかし、1 個以上の WM-Connect が電波受信可能範囲にあると、画面にデバイスがリスト表示されてミキサーを選択することができます。

Info: レコーダー自体にリモートパスワードが設定されていると、Wingman が接続される前 にパスワードを要求されます。パスワードがモバイルデバイスに記憶され、次回から同 じレコーダーに自動的に接続します。



iPad Ҿ	5:11 PM		\$ 99% +
S 00:00:00:0	00:00:00:00		
	Devices Found		
	633 Serial #: LL0514227000	í	
CURRENT	664 Serial #: KA0312312000	(i)	NEXT
	688 Serial #: NR0115056005	(i)	
NOTES			NOTES
	Close		
	Transport Take List Directs Abut		

"Devices Found" リストを使用して、受信範囲内にある WM-Connect が装着されている 6 シリーズミ キサーを選択します。 範囲内にあるミキサーで他の Wingman アプリとすでに通信しているミキサー は、"Devices Found"リストには表示されません。

異なる6シリーズミキサーへ接続を切替えるには:

- 1. Connection アイコンをタップします。
- 2. 選択可能なデバイスをリストの中の他のミキサーを選択します。
 - Info: 同じモデルで複数のミキサーを使用しているプロダクション環境用に、Circled-Iアイコンをタップすることで、選択されたミキサーの LCD 画面に "Identifying from Wingman" と表示することで正しいデバイスの識別を助けます。

トランスポートコントロールの使用

録音進行中に、トランスポート・ビューはわずかに変化します。例えば、タイムコード表示の背景が、 REC ボタンの中央のドットと同様に赤色になります。

録音を開始するには:

▶ REC ボタンをタップします。

録音を停止するには:



➢ STOP ボタンをタップします。

録音が停止すると、RECボタンの中央のドットが白に変わり、STOPボタンの中央のドットが黄色に変わります。

サークル と フェイルス のテイク指定

ツールバーの Transport ビューに、Circle ボタンと False Take ボタンがあります。

サークルが実行されると、そのテイクのファイルネームに "at" シンボル(@) がつけられ、そのファ イルのメタデータの Circle 情報が "circled" にアップデートされます。 Circle ボタンを使って、現在 の録音したテイクだけにサークルを実行できます。 過去の録音テイクは、テイクリストでサークル状 態にすることができます。

Info: 現在のテイクを、録音進行中にサークル状態にすることはできません。

現在のテイクをサークル状態にするには:

➢ Circle ボタンをタップします。

前のテイクをサークル状態にするには:

 Take List アイコンをタップし、前のテイクを選択し、テイクの Info 画面からサークルのステータ スを編集します。

テイクを、フェイルス・テイクとして指定すると、そのテイクをミキサーの False Takes フォルダに移動し、テイクナンバーの番号を1つ減ります。録音完了した現在のテイクだけが、Transport ビューからフェイルス・テイクとして指定できます。

フェイルス・テイクとして現在のテイクを指定するには:

- 1. 録音を停止して、False Take ボタンをタップします。
- 2. ラストテイクの削除を確認するために、確認表示されるので、Delete を選択します。 現在のテイクはミキサーの False Take フォルダに移動します。



メータービューの使用

メイン画面の一部として、トラックネームがメーターに重ね合わせて表示されます。 Wingman では、 設定された3つのメータービューが Transport ビューの中で表示されます。

ほとんど場合、メーターは Transport ビューの中で縦に表示されます。しかし下図のように 688 や 664 で、L と R のバストラックが ISO トラックと共に表示されている時、ISOs (1-12)だけが縦に、L と R のバストラックは水平に表示されます。



縦メーターの下に(または水平メーターの左に)、長方形のラベルがトラック識別文字と共に表示されます。Lなら左バス、1なら入力1のように表示されます。ラベルの背景の色はトラックの on, off と録音アーム/録音アーム解除の状態によって変わります。

リミッターが動作中は各メーター上でリミッターのインジケータが表示されます。

Info: 688 のみ、MixAssit か Dugan のどちらかのオートミキサー機能が有効になっていると、 メーターに丸いアイコンが表示してアクティビティを示します。

切替可能な3つのメータービューは、Wingman が接続されているミキサーのモデルによってデザインが異なります。 しかしながら、切替可能なメーターを切替える手順は同じです。

メータービューを変更するには:

> メーター上で、1本指で上か下へ縦スワイプします。



次の表は、6シリーズの各ミキサーに既に登録されているメータービューについて の説明です。

Mixer	Meter View	Description
688	LR, 1-12	12 ISO トラックと L,R バストラックを表示します。
	LR, X1-X6	L,R と X1-X6 の出力と、RTN-A,B,C を表示します。
	LR, X1, X2, RTNs	L,R,X1,X2 バストラックと RTN-A,B,C を表示します。
664	LR, 1-12	12 ISO トラックと L,R バストラックを表示します。
	LR, X1, X2, RTNs	L,R,X1,X2 バストラックと RTN-A,B,C を表示します。
	LR, 1-6	1-6 ISO トラックと L,R バストラックを表示します。
633	LR, X1, X2, 1-6	1-6 ISO トラックと L,R,X1,X2 バストラックを表示します。
	LR, 1-6	1-6 ISO トラックと L,R バストラックを表示します。
	LR, X1-X4, RTN	L,R,X1,X2 バストラックと X3,X4 出力を表示します。

トラックネームの編集

iPad のトランスポート・ビューで、メーターラベルの近くにトラックネームがメーターに重なって表示 されます。 これらのネームは、このビューから編集することができます。

Info: iPhone や *iPod Touch* では画面が小さい理由で、トランスポート・ビューにトラックネームは表示されません。 *iPhone* か *iPod Touch* 上のトラック・ビューからトラックネームの編集は可能です。 詳細は *Track View on iPhone or iPod Touch* を参照ください。

トラックネームを編集するには:

- 1. 編集したいトラックのメーターをタップします。
- 2. トラックネームを編集するために、オン・スクリーン・キーボードを使用します。
- 3. 変更を保存するために、Done をタップします。

Info: 画面のキーボード以外の場所をタップすると、変更を加えずに編集を終了します。

トラックのアーム/アーム解除

トラックの録音設定に関して、アームされている(赤色)かアーム解除されている(灰色)かを、メーターラベルの色で確認することができます。 もし入力チャンネルが Off になっていると、ラベルの背景色は黒です。

トラックをアーム/アーム解除するには:

 メーターラベルをタップします。アームされると赤色になります。 入力チャンネルが On で、ア ーム解除されていると、図の Input 9、10のように灰色です。



Info: インプットかトラックがリンクされていると、メーターラベルは1つのラベルとして表示されます。 図では、L, Rバスと*Input 11 と 12* がリンクされて1ブロックで表示されています。

Info: Wingman から入力チャンネルの On/Off の切替をすることはできません。 チャンネルの On/Off は、ミキサー本体で操作してください。

テイクリスト・ビュー

Take List は次のテイク、現在のテイク、過去の 50 個までのテイクを、タイムコード値と共にファイル ネームで表示します。 もしテイクにサークルやノートが付加されていれば、それもリストに表示され ます。



テイクがサークル状態になっているかは、リストに大きな@シンボルがあるかで識別できます。また、 次のテイクと現在のテイクは、常にリストの上部に表示され、それぞれに識別しやすいアイコンが表示 されます。

Туре	Icon	Description
Next	0	次のテイク(next take)です。 テイクリストの最上部に位置します。
Current	*	現在のテイク(current take)です。録音中、もしくは録音完了時のテイクで、これは最後に録音されたテイクです。

テイクのファイル情報を見るには:

- 1. Take List アイコンをタップします。
- 2. テイクリストの中のテイクの1つをタップします。 選択されたテイクの Info 画面が、iPad 用に右 側に、小型 iOS デバイス用に全画面で表示されます。

テイクのメタデータを編集

現在のテイクか次のテイクのファイルネーム、シーンネーム、テイク番号を編集すると、それ以降に録 音されるテイクにも編集内容が引き継がれます。 前に録音されたテイクでこれらのフィールドを編集 すると、そのファイルだけが変更されます。

Info: テイクのファイルネームは、シーンネームとテイク番号によって動的に生成されます。 つまり、ファイルネームを直接編集することはできません。 シーンネームとテイク番 号を編集すると、自動的にテイクのファイルネームが変更されます。

Take List ビューから、テイクのメタデータを編集することができます。

Transport ビューのメタデータ・セクションから、現在のテイク、次のテイクのサークル、フェイルス・ テイク、シーンネーム、テイク番号、ノートの変更ができます。(下図は iPad の例です。) 録音中のシ ーンとテイク番号のフィールドのように、編集不可の場合はグレイアウトされます。



現在のテイク、次のテイクのメタデータを編集するには:

- 1. つぎのいずれかを操作します。
 - Transport ビューから、テイク番号のフィールドをタップし、バーチャル・キーボードで値を 編集します。
 - Take List ビューから、次のテイクまたは現在のテイクをタップし、テイクの Info 画面を表示 させます。 編集したいフィールドをタップし、バーチャル・キーボードで値を編集します。

レポート・ビュー

すべての6シリーズミキサーは、カンマで値が区切られた CSV 形式のサウンドレポートを生成することができます。 これらのファイルは、ミキサーに挿入されている CF カードか SD カードに保存されます。 この CSV 形式のファイルは、スプレッドシートと呼ばれる一般的な表計算ソフトで利用することができます。

Pad බ	2:56 PM \$ 92%
	Create Report
SOUND REPORT O	OPTIONS
Target Media:	CF
Emails	
Email:	
Email To:	support@sounddevices.com
SOUND REPORT I	NFO
Project:	Wingman
Producer:	Jon Doe
Director:	Alan Smithee
Job:	None
Date:	System Date
Location:	Wisconsin
Sound Mixer:	John Q. Public
Phone:	+1(800)505-0625
E-Mail:	john_public@sounddevices.com
Client:	Ordinary People
Boom Op:	Joe Bloggs
Prod.Co:	Sound Devices
Prod.Co Tel:	+1(608)524-0625
Mics:	None
Comments:	Best job of my career!
	. ili. 🖆 📄 🕡

17

Wingman の Report ビューから、サウンドレポートのオプションの修正、サウンドレポートで使用されるヘッダ、サウンドレポートの作成ができます。

Info: ミキサーの Menu 設定 File Storage > Folder Options で、どのファイルがレポート を生成するために使用されるか、生成されるレポートが保存される場所であるカレン ト・レコード・ディレクトリをが決定されます。

サウンドレポートのオプションを修正するには:

- 1. Reports アイコンをタップします。
- 2. Sound Report オプション画面で、ターゲット・メディアを設定します。 設定オプションは、CF か SD です。 このオプションで、サウンドレポートが保存されるメディアが決定されます。
- 3. 両方の email プリファレンスを次のように設定します。

機能	詳細
Email:	Email の on か off。 on にしてある状態でサウンドレポートが作成さ
	れると、モバイルデバイスの email アプリケーションが開き、CSV ファ
	イルが自動的に新規作成メールに添付されます。 Off 設定ではサウン
	ドレポートがミキサーに保存されますが、emailに添付されて送ること
	はありません。
Email To:	ここに登録された email アドレスは、サウンドレポート作成後に自動的
	に新規作成 email の宛先に適用されます。

サウンドレポートのヘッダを決定するには:

- 1. Report アイコンをタップします。
- 2. Sound Report の Info セクションで、リストから編集するためのヘッダを選択します。 ヘッダは 次のようなオプションがあります。 Project, producer, Director, Location, Client … など。
 - Info: いくつかのヘッダはあらかじめ設定されて提供されます。例えば、Roll は None または Mid-Level Folder に設定されています。 Date は3つのオプション None, System, User があります。System に設定されると、ミキサーのシステム日付がサウンドレポー トの中に使用されます。User に設定されると、サウンドレポートはアプリで設定された 日付を使用します。
- 3. 必要に応じて、値入力にバーチャル・キーボードを使用してください。
- 4. Done をタップします。
- 5. 上記手順 2-4 を繰り返します。

ミキサー上で Sound Report ヘッダを直接編集した時、ヘッダ用のオプションのリストの1つが作成されるべく新しいエントリーを追加することができます。 これは Wingman から編集するケースではありません。 新しいエントリーは作成されません。 ミキサーに設定されているヘッダの現在の選択を修正することはできます。 もしフィールドに何も入力しないで保存されると、<None>オプションが使用されます。

18

サウンドレポートの作成

Wingman から作成されたサウンドレポートは、ミキサー上に保存され、iOS デバイスから Email で送ることができます。

サウンドレポートを作成するには:

- 1. Reports アイコンをタップします。
- 2. 画面のトップにある Create Report ボタンをタップします。
 - ・ もし Email オプションが On になっていると、画面に開かれた Email にサウンドレポート (csv) ファイルが添付されます。
 - ・ もし Email オプションが Off になっていると、サウンドレポートの作成が成功したメッセージが 表示され、現在の wav ファイルが保存されるディレクトリに csv ファイルが保存されます。

Info: 録音中にレポートを作成することはできません。

ビューについて

About view は、重要な情報と Wingman アプリと6 シリーズミキサーの接続に関して表示します。

About view に含まれる情報:

- ・ Wingman アプリのバージョンナンバー
- ・ ビルドナンバー
- ・ WM-Connect バージョンナンバー
- ・ 6 シリーズのモデルナンバー
- ・ 6シリーズのファームウェアナンバー

次のオンライン・リソースへのリンク情報も含まれます。:

- ・ WM-Connect Quick Start Guide(英文)
- Wingman User Guide(英文)
- ・ 接続中の6シリーズミキサーの User Guide(英文)
- ・ Sound Devices テクニカルサポートにアクセスする web ページリンク

スマートフォン上のトラックビュー

Android か iOS ベースのスマートフォンと iPod Touch のようなモバイルデバイスの画面が小さいこと から、Wingman のユーザーインターフェースは、iPad 上で表示されるものと若干異なります。 主な 違いは Transport ビューにあり、小型画面ではトラックネームやメタデータ・セクションが表示されま せん。

この理由から、現在のテイクと次のテイクのメタデータ編集は、Take List ビューのみで行うことになります。 小型デバイス上の Transport ビューの中でメーターのサイズが小さく表示されるため、トラックの編集・アーミングは、Transport ビューではなくセパレート Track ビューを介して操作することができます。

Transport ビューと Track ビューを切替えるには:



▶ 一本指を水平にスワイプします。

Track ビューに、タイムコード表示とトランスポート・ボタンのツールバーはありません。 そして、メ ーターは水平方向にフルスクリーンで表示され、トラックネームがメーターに重なって表示されます。

トラックネームを編集するには:

- 1. Transport ビューを表示状態で、左右にスワイプして Track ビューを表示させます。
- 2. 編集したいトラックのメーターをタップします。
- 3. バーチャル・キーボードを使ってトラックネームを編集します。
- 4. Done をタップして変更を保存します。

Info: キーボード以外の場所をタップすると、編集内容を保存しないで終了します。

録音トラックのアーム/アーム解除をするには:

- 1. Transport ビューを表示状態で、左右にスワイプして Track ビューを表示させます。
- 2. 設定変更したいトラックのメーターの左側に位置するメーターラベルをタップします。ラベルの背 景色が操作に応じて変わります。 アームされると赤色、アーム解除されると灰色になります。

Info: Input チャンネルが Off だと、ラベルの背景は黒色でアームすることはできません。

Wingman

Wingman App:MixPre Series

MixPre レコーダーは内蔵 Bluetooth Smart 機能を 持ち、モバイルデバイス用アプリの Sound Devices Wingman と連携することができます。

Wingman は、MixPre シリーズのワイヤレスリモ ートコントロールとモニタリング機能を提供します。

これは、Google Play か Apple の App Store から 無料でダウンロードして、Android 端末(5.0 以降) か iOS デバイス(iOS 8.0 以上)にインストールす ることができます。



このセクションのトピックス

- > Using Bluetooth
- > Setting the Wingman Password
- > Starting Wingman
- > Wingman User Interface
- > Transport View
- > Connecting to a MixPre Recorder
- > Using Transport Controls
- > Undoing Last Recorded File
- > Using Meter Views
- > Editing Track Names
- > Arming/Disarming Tracks
- > File List View
- > Editing a File's Metadata
- > Reports View
- > About View
- > Track View on Smartphones

Bluetooth の使用

MixPre レコーダーは、Sound Devices の Wingman アプリを利用するための Bluetooth®Smart を内蔵しており、Android か iOS ベースのワイヤレス・インターフェースにより MixPre シリーズの機能を モバイルデバイスからモニターとコントロールできます。

Bluetooth をオンにするには:

- 1. 📕 をタップします。
- 2. System > Bluetooth とタップします。 ここで、On と Off の設 定ができます。



Wingman パスワード

セキュリティ工場のため、モバイルデバイスからレコーダーをモニターとコントロールするために Wingman アプリを使う時に、リモートアクセス用のパスワードを要求するように MixPre レコーダー を設定することができます。パスワードには最大 18 文字の英数字を設定できます。ハイフンとアンダ ースコア以外の句読点は使用できません。 リモートパスワードを設定するには:

- 1. 📕 をタップします。
- 2. System > Wingman Password とタップします。
- 3. 画面にバーチャル・キーボードが表示されたら、パスワードをタイプして OK をタップします。

Info: 市販の USB キーボードがレコーダーに接続してパスワードをタイプすることもできます。

4. 確認画面が表示されたら、もう一度 OK をタップします。

設定されたパスワードを解除するには:

- 1. 📕 をタップします。
- 2. System > Clear Password をタップします。
- 3. 確認画面が表示されたら、OK をタップします。

Wingman の起動

アプリケーションを起動する前に、モバイルデバイスの Bluetooth が有効になっているか、MixPre レコーダーの電源が入っているかを確認してください。

Wingman アプリを開始するには:

Wingman アイコンをタップしてください。



Wingman のインターフェース

Wingman ソフトウェアアプリケーションは、タッチスクリーンユーザーインターフェースによる簡単 操作を提供します。しかし、大小に異なるさまざまな画面サイズから、使用されるモバイルデバイスに よっていくつかの手順が異なります。

Info: 小型スマートフォン画面で見え方や操作性がどのように異なるかに関する情報は、*Track View on Smartphones*の項目を参照ください。

メイン画面は、ステータスバー、ビューイングエリア、タブ・バーの3つのパートに分かれています。

機能	詳細
ステータスバー	ステータスバーは、デバイスごとに異なり、使用される iOS モバイルデバイ スのタイプによってさまざまな外観デザインとなります。 ここには、 Bluetooth、WiFi、バッテリーパワーのインジケータのような小さな情報アイ コンが表示されます。
ビューイングエリア	このエリアは、ステータスバーとタブ・バーの間に位置します。 Wingman アプリケーションの異なる画面ビューが表示されます。メイン画面はトラン スポート・ビューですが、他の画面も表示できます。 4つのビューがあります。
	・Transport - 詳しくは、Transport View を参照。 ・Take List - 詳しくは、Take List View を参照。 ・Reports - 詳しくは、Reports View を参照。 ・About - 詳しくは、About View を参照。
	ビューを選択するには:
	▶ (タブ・バーにある)表示させたい機能のアイコンをタップします。
	メイン画面では、1本指で縦スワイプすることでマルチメータービューを表示することができます。詳しくは、Using Meter Views を参照ください。
タブ・バー	このバーは常にオン・スクリーンに表示されていて、複数のアイコンがあり ます。ユーザーインターフェースの異なる画面ビューにアクセスすることが できます。各アイコンに関連する画面が表示されているときに、該当アイコ ンが青色で表示されます。
	Transport File List About



トランスポート・ビュー

Transport View は4つのセクションに分けられて表示されます。

機能	詳細
Timecode	このセクション(以下に示される)は、現在のファイルネームと以下の情報 が表示されます。 ・ 大型タイムコード表示 ・ Sound Devices ロゴによるコネクションアイコン ・ 小型アブソリュートタイム表示 ・ タイムコードフレームレート Abc-009.WAV 16:54:07:01
	録音中、バーの背景色は赤色に変わります。
	コネクション・アイコンの色は WM-Connect との接続状況により変わります。
Toolbar	 ツールバー(下に表示)は、レコーディング機能に関する丸いボタンがあります。 Info: MixPre レコーダーですべてのボタンが有効ではありません。 詳細は、Using Transport Control と Undoing Last Recorded Fileを参照ください。
Metadata	このセクションは、Wingman ロゴとメタデータ編集用のテキストフィール ドがあります。現在のテイクとネクストテイクのシーンネーム、テイクナン バー、ノートなどのメタデータを編集できます。 Info: iPhone や iPod Touch では画面が小さい理由で、このセクシ ョンは有効ではありません。
Meters view	録音トラックのアーム/アーム解除、トラックネームの編集、ビューメータ ーのエリアです。 Wingman アプリは登録された3つのメータービューが提 供されます。 Wingman が接続されるレコーダーのタイプによってメーター ビューが異なります。 詳細は Using Meter Views を参照ください。

MixPre レコーダーへの接続

Wingman が起動しているとき、コネクション・アイコンはタイムコード表示の左に位置し、Sound Devices ロゴが表示されます。

アイコンの色はいくつかあり、モバイルデバイス上の Wingman アプリと6シリーズに装着されている WM-Connect Bluetooth®Smart USB アクセサリーとの間の接続状況によって色が変化します。

アイコンの色は次のような意味を持ちます。

色	アイコン	ステータス
グレイ	5	非接続時 – 非活動またはデバイスのスキャン中。
オレンジ	S	Bluetooth 接続の確立中。
110-	5	接続中。認証進行中。
グリーン	S	接続中。 認証されている。

Bluetooth 通信が有効になっているデバイス上で Wingman アプリが開始されると、WM-Connect が 接続された6シリーズミキサーとの通信が自動的に開始されます。 しかし、1 個以上の WM-Connect が電波受信可能範囲にあると、画面にデバイスがリスト表示されてミキサーを選択することができます。

Info: レコーダー自体にリモートパスワードが設定されていると、Wingman が接続される前 にパスワードを要求されます。パスワードがモバイルデバイスに記憶され、次回から同 じレコーダーに自動的に接続します。

iPad ᅙ	5:11 PM		* 99% +
S 00:00:00:0	00:00:00:00	0	
	Devices Found		
	MixPre-6 Serial #: QC0117030013	(j)	
CURRENT	MixPre-3 Serial #: QB0317025006	í	NEXT
SCENE			SCENE
TAKE			TAKE
NOTES	Class		NOTES
	Ciose		

Devices Found を使用して、リスト内の MixPre レコーダーを選択してください。 通信範囲内にある デバイスであっても、すでに他の Wingman アプリケーションと接続されているものは、Devices Found リストには表示されません。

異なる MixPre レコーダーへ切替接続するには:

- 1. コネクション・アイコンをタップします。
- 2. リストの中から他のレコーダーを選択します。
 - Info: 同じモデルのレコーダーを複数使用するプロダクションでは、サークル i アイコンをタップすることで、そのシリアル番号に相当するレコーダーの LCD 画面に、"Identifying from Wingman" とメッセージが表示されて目的のデバイスを識別することができます。

トランスポートコントロールの使用

録音作業中、トランスポート・ビューはわずかに変化します。 例えば、タイムコード表示の背景が赤 くなり、REC ボタンの中央ドットが赤くなります。

録音を開始するには:

➢ REC ボタンをタップします。

録音を停止するには:

Stop Button

➢ STOP ボタンをタップします。

停止すると、REC ボタンの中央のドットは白色に変わり、STOP ボタンの中央の四角は黄色に変わります。

最後の録音ファイルをアンドゥする

ツールバー上のトランスポート・ビューに、サークルボタンとフェイルステイクボタンがあります。

Info: サークルテイクの機能は、Wingman が6シリーズミキサーと通信したときだけ利用できます。 MixPre レコーダーとの通信時はサークルテイク機能は利用できません。

フェイルス・テイクのボタンは MixPre レコーダー の"Undo"に相当します。フェイルス・テイク(=失敗) と して指定されたファイルは、レコーダーのごみ箱フォルダ へ移動され、次に録音されるテイク番号が1つ戻されます。 トランスポート・ビューからこのボタンを使用して、最後 のテイクを1つだけ捨てることができます。



最後のテイクをアンドゥするには:

- 1. 録音を停止した後、フェイルス・テイクのボタンをタップします。
- 2. 最後のファイルを削除する旨の確認画面が表示されます。Delete を選択すると現在のファイルが レコーダーのごみ箱フォルダへ移動します。

メーター・ビュー

メイン画面の一部として、メーター上にトラックネームが重ね合わせた状態のレベルメーターが表示されます。 MixPre レコーダーに接続された Wingman で、トランスポート・ビューにおいて 2 つのプリ セットされたメータービューがあります。 トランスポート・ビューでメーターは縦に表示されます。



それぞれの縦メーターの下にある長方形のラベルはトラックの識別用にあり、例えばミックスL用にL、 Channel-1 用に1, というように表示されます。 ラベルの背景色は、トラックの on, off やトラック アームの on, off により色が変わります。詳細な情報は、Arming/Disarming Tracks を参照ください。

リミッターインジケーターもそれぞれのメーターでリミッターがアクティブの時に表示されます。

有効な2種類のメーターは、Wingmanが通信しているレコーダーの製品型番によりさまざまです。しかし、メータービューをトグル切替するための方法は同じです。

メータービューを変更するには:

▶ メーター上で指を縦に上か下へスライドします。



31

次の表は、それぞれの MixPre レコーダー用で選択可能なプリ設定されたメータービューについて説明 します。

レコーダー	メータービュー	詳細
MixPre-3	LR, 1-3	LとRのミックストラックと、アイソレートトラック1-3 (ISO)
		を表示します。
	LR, C1, C2, U1, U2	LとRのミックストラックと、Aux1, Aux2入力、USB リターン
		の 1,2 を表示します。
MixPre-6	LR, 1-6	LとRのミックストラックと、アイソレートトラック 1-6 (ISO)
		を表示します。
	LR, C1, C2, U1, U2	LとRのミックストラックと、Aux1, Aux2入力、USB リターン
		の 1,2 を表示します。

Info: レコーダーが Basic か Advanced モードのどちらであっても、両方のメータービューは Wingman で表示されます。しかし Basic モードの時は、ISO トラックのアーミングや トラックネームの編集などの Advanced モードでしか変更できない機能に関して、 Wingman からも変更できません。

トラックネームの編集

タブレットでは、トランスポート・ビューで、メーターラベルの近くのメーター上にトラックネームが 重ね合わせて表示され、これらの名前はこのビューから直接編集することができます。

Info: 小さな画面の制約から、スマートフォンと *iPod Touch* のようなバイルデバイスではト ランスポート・ビューにトラックネームは表示されません。これら小型デバイス上では、 トラックビューからトラックネームを編集することができます。

トラックネームを編集するには:

- 1. 編集したいトラックが表示されているメーターのどこかをタップします。
- 2. 仮想オンスクリーン・キーボードを使ってトラックネームを編集します。
- 3. 編集が終わったら、Done をタップします。

トラックのアーム/非アーム

メーターラベルの色は、トラックがアームされている(レッド)かアームが外れている(グレイ)かで 変わります。トラックアーム状態は Wingman からも変更することができます。 もしインプットチャ ンネルがオフになっていると、ラベルの色は黒色です。

Info: インプットチャンネルの On/Off は Wingman から変更できません。レコーダーで On/Offを切替えてください。

トラックのアーム/非アーム をするには:

メーターラベルをタップします。 アームされていると赤色で表示されます。アームが解除されている と灰色です。下図の例では、 Ch-1,2,3 のアームが解除されています。



Info: チャンネルがリンクされていると、メーターラベルは合体(シングルラベルのような表示)しています。 上図の例では、*L* と *R* のメーターラベルには切れ目がありません。

ファイルリスト・ビュー

ファイルリストは、次の、現在の、最高 50 個前までのレコーディングに関して、ファイルネームとタ イムコード開始値を表示します。 テイクにノートが記録されていればそれも表示されます。

		≉ 💙 🛜 88% 🖬 12։02 PM
MixPre-1044.WAV		
	Filename:	MixPre-1044.WAV
MIXPre-1043.WAV 11:38:55:00	Scene:	MixPre
MixPre-1042.WAV 11:38:53:08	Take:	1044
	Notes:	
11:38:52:23	TRACKS	
MixPre-1040.WAV	Track L:	MixL
11:38:51:22	Track R:	MixR
MixPre-1001.WAV 11:20:05:00	Track 1:	Ch1
MixPre-1000.WAV	Track 2:	Ch2
11:20:01:01	Track 3:	Ch3
MixPre-999.WAV 11:19:59:24	L	J
MixPre-001.WAV 11:19:06:01		
	<u></u>	<u></u>
Transport	File List	About

リストの最上部には、次のテイクが表示されます。その下には現在のテイクが表示され、それぞれがユニーク・アイコンで識別しやすく表示されます。

Туре	Icon	Description
Next	0	次のテイク(next take)です。 テイクリストの最上部に位置します。
Current	*	現在のテイク(current take)です。録音中、もしくは録音完了時のテイクで、これは最後に録音されたテイクです。

テイクのファイル情報を見るには:

- 1. File List アイコンをタップします。
- 2. File List の中のファイルの1つをタップします。 選択されたファイルの Info 画面が、iPad 用に右 側に、小型 iOS デバイス用に全画面で表示されます。

ファイルのメタデータを編集

現在の、または次のレコーディングのネームか番号を編集すると、それ以降のレコーディングにも編集 内容が引き継がれます。 すでに録音されたファイルでこれらのフィールドが編集されると、そのファ イルだけが変更されます。

Info: ファイルネームは、レコーディングのネームと番号から動的に生成されます。つまり、 ファイルネームを直接編集することはできません。 ネームと(または)テイク番号を 編集することで、ファイルネームは自動的に変更されます。

File List ビューから、どのファイルのメタデータも編集することができます。

Transport ビューのメタデータ・セクションから、現在のテイクと次のテイクの番号、ノートの変更や 最後のレコーディングのアンドゥを行うことができます。(下図はタブレットの例です。) 編集不可能 なフィールド(レコーディング中の NEXT テイクの NAME と NUMBER のような)は、グレイアウトさ れます。



ここまで

現在のテイク、次のテイクのメタデータを編集するには:

- 2. つぎのいずれかを操作します。
 - Transport ビューから、テイク番号のフィールドをタップし、バーチャル・キーボードで値を 編集します。
 - Take List ビューから、次のテイクまたは現在のテイクをタップし、テイクの Info 画面を表示 させます。 編集したいフィールドをタップし、バーチャル・キーボードで値を編集します。

レポート・ビュー

すべての6シリーズミキサーは、カンマで値が区切られた CSV 形式のサウンドレポートを生成することができます。 これらのファイルは、ミキサーに挿入されている CF カードか SD カードに保存されます。 この CSV 形式のファイルは、スプレッドシートと呼ばれる一般的な表計算ソフトで利用することができます。

About・ビュー

About ビューは、Wingman アプリケーションと接続されている MixPre レコーダーに関連する重要な 情報を表示します。

About ビューに表示されるインフォメーションには以下が含まれます。

- ・ Wingman アプリケーションのバージョンナンバー
- ・ ビルドナンバー
- ・ MixPre レコーダーのモデルナンバー
- ・ MixPre レコーダーのファームウェアバージョンナンバー

さらに、以下のオンライン・リソースへのリンク情報

- ・ Wingman ユーザーガイド(英文)
- ・ MixPre レコーダーのユーザーガイド(英文)
- ・ Sound Devices テクニカルサポートへのサポート質問ファイルへのリンク

スマートフォンの Track ビュー

アンドロイドと iOS ベースのスマートフォンや、iPod タッチのようなモバイルデバイスは小型画面を 持つため、Wingman のユーザーインターフェースは、大型ディスプレイおw持つアンドロイドや iOS ベースのタブレットとデザインがやや異なります。 大きな違いはトランスポート・ビューにあり、小 型画面にはトラックネームやメタデータ・セクションが表示されません。

上記理由から、現在のテイクと次のテイクのメタデータを編集するには、File List ビューから行わなけ ればなりません。 また、小型デバイスではメーターのサイズがトランスポート・ビューの中では小さ く表示されることから、編集とトラックアーミングはトランスポート・ビューではなく別表示されるト ラック・ビューで行うことができます。

トランスポートとトラック・ビューを切替えるには:

▶ 指で水平にスワイプして、スクリーンを切替えてください。



トラック・ビューでは、タイムコード・ディスプレイとトランスポートボタンが表示されません。メー ターは水平にフル・スクリーンで表示され、トラックネームがメーター上にスーパーインポーズされて 表示されます。

トラックネームを編集するには:

- 1. トランスポートが表示されている時に、トラック・ビューを表示させるために左右にスワイプしま す。
- 2. 編集したいトラックのメーターのどこかをタップします。
- 3. オン・スクリーン・キーボードを使用して、トラックネームを編集します。
- 4. 編集が終わったら、保存するために Done をタップします。

Info: スクリーン上でキーボード以外のところをタップすると変更を保存せずに終了します。

トラックのアーム/アーム解除をするには:

- 1. トランスポート・ビュー表示中に、トラックビューを左右にスワイプします。
- 2. アーム設定したいトラックのメーターの左側に位置する、メーターレベルをタップします。 背景 色は設定により色が変わります。 アームされると赤色、アーム解除で灰色で表示されます。

Info: インプットがオフの時、ラベルは黒色で表示されてアーム設定の変更はできません。

Software License

End-user license agreement for Sound Devices 6-Series Embedded Software / Firmware

Important Read carefully:

This Sound Devices, LLC end-user license agreement ("EULA") is a legal agreement between you (either an individual or a single entity) and Sound Devices, LLC for the Sound Devices, LLC software product identified above, which includes computer software, embedded software, and may include associated media, printed materials, and "online" or electronic documentation ("SOFTWARE PRODUCT"). By using, installing, or copy-ing the SOFTWARE PRODUCT, you agree to be bound by the terms of this EULA. If you do not agree to the terms of this EULA, do not use or install the SOFTWARE PRODUCT.

Software Product License

The SOFTWARE PRODUCT is protected by copyright laws and international copyright treaties, as well as other intellectual property laws and treaties. The SOFTWARE PRODUCT is licensed, not sold. Grant of license. This EULA grants you the following limited, non-exclusive rights: In consideration of payment of the licensee fee, Sound Devices, LLC, as licensor, grants to you, the licensee, a non-exclusive right to use this copy of a Sound Devices, LLC software program (hereinafter the "SOFTWARE") on a single product and/or computer. All rights not expressly granted to licensee are reserved to Sound Devices, LLC. Software ownership. As the licensee, you own the hardware on which the SOFTWARE is recorded or fixed. Sound Devices, LLC shall retain full and complete title to the SOFTWARE and all subsequent copies of the SOFTWARE, regardless of the media or form on or in which the original copies may exist. The license is not a sale of the original SOFTWARE.

Copyright

All rights, title, and copyrights in and to the SOFTWARE PRODUCT (including, but not limited to, any im-ages, photographs, animations, video, audio, music, text, and "applets" incorporated into the SOFTWARE PRODUCT) and any copies of the SOFTWARE PRODUCT are owned by Sound Devices, LLC or its suppliers. The SOFTWARE PRODUCT is protected by copyright laws and international treaty provisions. Therefore, you must treat the SOFTWARE PRODUCT like any other copyrighted material, except that you may make copies as only provided below. You may not copy the printed materials accompanying the SOFTWARE PRODUCT. Restrictions on use. Licensee may not distribute copies of the SOFTWARE or accompanying materials to others. Licensee may not modify, adapt, translate, reverse engineer, decompile, disassemble, or create de-rivative works based on the SOFTWARE or its accompanying printed or written materials.

Transfer restrictions. Licensee shall not assign, rent, lease, sell, sublicense, or otherwise transfer the SOFT-WARE to another party without prior written consent of Sound Devices, LLC. Any party authorized by Sound Devices, LLC to receive the SOFTWARE must agree to be bound by the terms and conditions of this agree-ment.

Termination

Without prejudice to any other rights, Sound Devices, LLC may terminate this EULA if you fail to comply with the terms and conditions of this EULA. In such event, you must destroy all copies of the SOFTWARE PRODUCT and all of its component parts.

Limited Warranty

No warranties. Sound Devices, LLC expressly disclaims any warranty for the SOFTWARE PRODUCT. The SOFTWARE PRODUCT and any related documentation is provided "as is" without warranty or condition of any kind, either express or implied, including, without limitation, the implied warranties and conditions of

merchantability, fitness for a particular purpose, or non-infringement. The entire risk arising out of use or performance of the SOFTWARE PRODUCT remains with you. No liability for damages. In no event shall Sound Devices, LLC or its suppliers be liable for any damages whatsoever (including, without limitation, damages for loss of business profits, business interruption, loss of business information, or any other pecuniary loss) arising out of the use of or inability to use this Sound Devices, LLC product, even if Sound Devices, LLC has been advised of the possibility of such damages. In any case, Sound Devices, LLC's entire liability under any provision of this evaluation license shall be limited to the greater of the amount actually paid by you for the SOFTWARE PRODUCT or U.S. \$5.00. Because some states/jurisdictions do not allow the exclusion or limitation of liability for consequential or incidental damag-es, the above limitation may not apply to you.

Governing Law

This agreement and limited warranty are governed by the laws of the state of Wisconsin.



Sound Devices, LLC E7556 Road 23 and 33 Reedsburg, Wisconsin USA

+1 (608) 524-0625 Fax: +1 (608) 524-0655 **Customer Support**

Toll Free: (800) 505-0625

support@sounddevices.com http://www.sounddevices.com/support http://forum.sounddevices.com

Product Information

For more information about products and accessories, visit us on the web at www.sounddevices.com